

中東 不思議の国
“イラン”

東朋テクノロジー
中村亮介

ESD21勉強会 個人プレゼン
2019年1月28日

自己紹介

昭和34年生 60歳

大阪府 岸和田市出身

大阪市立大学卒

三菱商事(株)入社 専門分野：石油、天然ガス

1998年～2001年 香港、広州駐在

2008年～2012年 イラン駐在

昨年6月 定年退職 ⇒ 東朋テクノロジー入社

不思議の国 イラン その ① ~悠久の歴史~

古代ペルシャ帝国の栄華 ~広大な領地~



見下していたアラブ人による支配
紀元651年 イスラム教開祖
ムハンマドによるペルシャ征服

- ペルシャ人 - 中央アジアアーリア系
白い肌、青い瞳、金髪
豊かな歴史、文化、宗教
- アラブ人 - アラビア半島
浅黒い肌、黒い瞳、黒髪
ベドウィン、遊牧の民

栄光と屈辱の歴史

~偉大な歴史と文化~
王の書 (古代を描いた叙事詩)
ペルシャンブルー (モスク)
ペルシャ絨毯
手工芸品



宗教と文字の受入

ゾロアスター教 (拝火教) ⇒ イスラム教 改宗
ペルシャ文字 ⇒ アラビア文字 強制

不思議の国 イラン その ② 政治体制 ～周辺国との対立の根本～

イラン イスラム共和国



イスラム法 法学者会議

↓ 指導、選別

三権分立

行政：大統領

立法府：国会

司法：最高裁判



メンバーを選ぶのは最高指導者
ハメネイ師 = 終身在位
先代ホメイニ師が確立した政治体制

何故、
イスラム教国同士で
対立？

スンニ、シーアの宗派の
違いだけなのか、...



サウジアラビア王国

有力豪族 サウード家による
絶対王政 =
世俗政治

↓

イスラム教は国教だが
政治的関与は皆無



ヴェラーヤテ・ファーギブ論
「宗教者による（一時）統治」

シーア派の考え = 第四代カリフはお隠れし
ただで死んでいない。何時か現れる
⇒それ迄は、イスラム僧侶が指導する

不思議の国イラン その③ ～変化に富む豊かな自然～

1. 国の北を横切る山脈、
アルボルズ山脈
4千メートル級が連なる⇒
カスピ海の雪が積もり伏流
水となって、テヘランから
南部を潤す



3. テヘラン (標高
1,200M)
冬: 最低気温▲15度
夏: 最高気温 43度



中東初: 緑のゴルフ場



ダマバンド火山
5,600M アジア最高峰火山

2. カスピ海: キャビア、降水
をもたらす恵みの湖
↓カスピ海と付近の田園



4. ペルシャ湾岸 油田地帯



不思議の国イラン その④ ~人情味あふれる庶民 VS 権力層 8千万の人口~

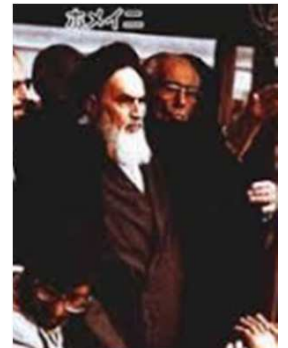
大多数の庶民

- ① パーレビ国王時代に欧米文化に親しむ
お酒、欧米ファッション、音楽、
今も個人で密造ワイン製造横行、自慢
巨大パラボラアンテナ⇒欧州向け衛星放送受信
- ② 日本人に親しみーアジア人で一番の成功者、礼節
ドラマ“おしん”が大流行 視聴率90%も
見知らぬ日本人旅行者でも自宅に宿泊接待
中国人、韓国人はあまり好きではない
アメリカ人も文化も大好き

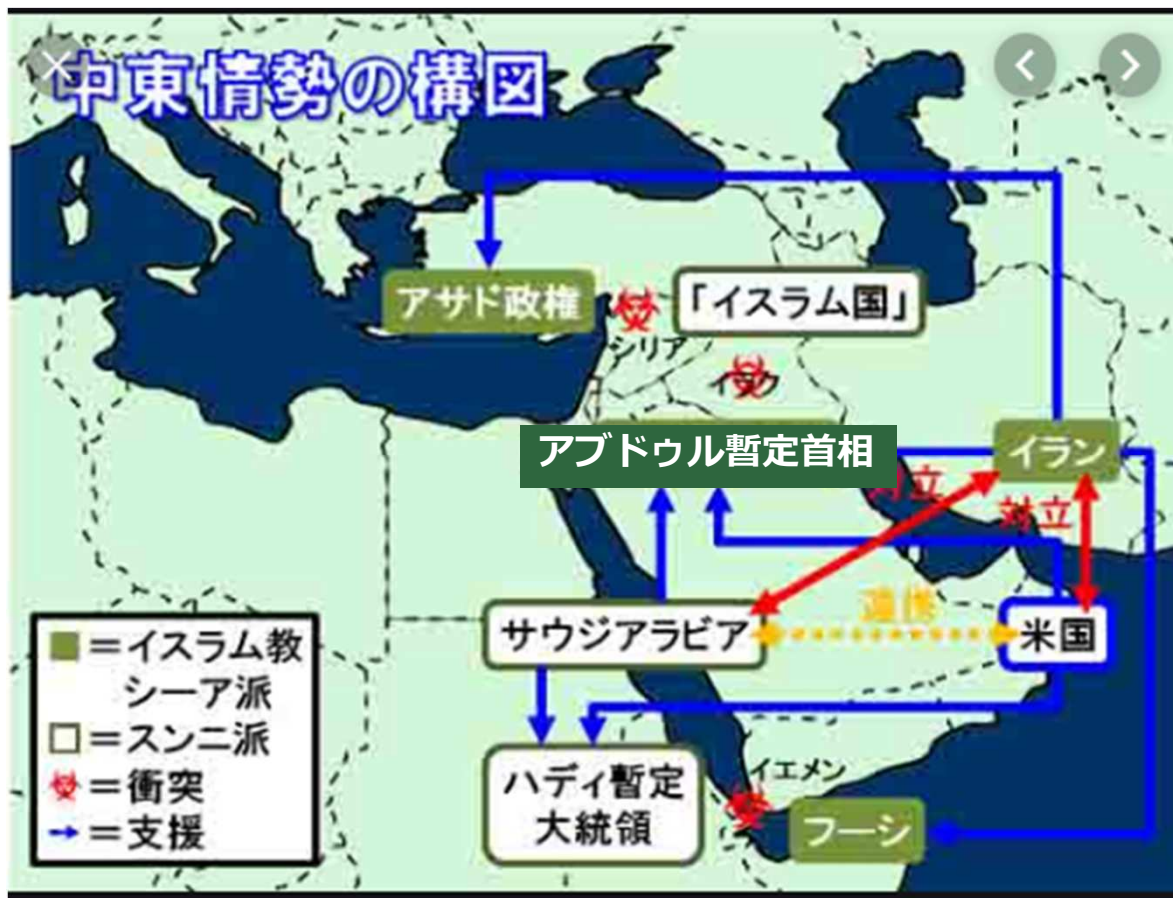


一部の権力者、特権階級

- ① パーレビ時代に虐げられたイスラム僧侶
ホメイニ師 パリに逃亡していた
パーレビ後の権力闘争に勝利
同師を支えた暴力組織⇒革命防衛隊
アメリカを敵国扱いし国内をまとめる
- ② 中国とは地政学面、経済面のみの繋がり
⇔ 宗教弾圧の中国共産党とは本来×
石油、石油化学、(ガス)のお得意様
- ③ **今や宗教の名のもとに、石油ガス権益掌握**



不思議の国イラン 追加 ①～アメリカ、イスラエルとの対立～



イスラエル VS パレスチナ

中東の三ヶ月

イラク国内 (旧政権スンニ派 VS 国内最大人口 シーア派)

イエメン サウジ・イラン代理戦争

ご清聴ありがとうございました

